

# Weekly Report



## 名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日 13:00～14:00

会長 藤谷 猛

例会場 ANA クラウンプラザ  
グランコートホテル名古屋

幹事 深見 礼子

承認 2013年6月18日

公共イメージ  
向上 岩崎 幸弘



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、  
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

### 第200回 例会

2017年9月27日 13:00

- 司 会：須賀祐介例会運営・司会委員
- 斉 唱：手に手つないで
- 出席報告：出席者数 29名 / 会員数 41名  
出席率 70.7%  
前々回(198回)出席率 90.24%

#### ■ゲスト：

■ビジター：栄RC 西田充宏様

#### ニコボックス

○岩崎さんの卓話 楽しみに参りました。(西田充宏様)

○みなさん、例会に出席することはロータリアンの義務です。その重要さを今一度考えてみてください。出席不可能な場合は、メーキャップを必ずお願い致します。(藤谷猛会長)

○西田さんご無沙汰しております。ようこそアイリスロータリークラブへ(ボルジドさん)

○久々の出席で気持ちもあらたに、これからはできる限り出席したく思っております。宜しく願い申し上げます。(小島京子さん)

以上 4名

ニコボックス合計 8,000円

#### 会長挨拶



みなさん、こんにちは。今日は、すこし方向性を変えて「インターネットが社会と文化を変える」というお話をさせて頂きたいと思っております。最近、大学では「インターネット科学」という研究分野も登場し、インターネットは科学として研究が進められるほど私たちの社会に無くてはならないものになっています。世の中の高度な技術は、軍用から始ま

ったものが数多く存在します。インターネットも例外ではなく、1969年頃にARPA(アメリカ国防総省高等研究計画局)から生まれた軍用の通信ネットワークのARPANETが元となっています。その後、現在の形となり日本でも1993年に郵政省から商用の認可がおり一気に普及したというわけです。

93年頃のインターネットのHPは図も写真もなく文字だけのものでした。当時はgoogleやyahooなどの検索エンジンもなく大変不便なものであったことを思い出します。実際には一部の大学や私たち研究者だけが利用しているだけで、一般人には到底扱える代物ではなかったのですが、今では小学生から高齢者まで、なくてはならないものとなりました。

9月18日、玩具業界の巨人と言われたトイザらスが米国連邦破産法11条の適用を申請して破綻しました。負債総額は約52億ドル(約5800億円)と報道されています。あり得ない事が起きてしまいました。その原因は、Amazonだと言われています。かつての日本には、電気屋さん、おもちゃ屋さん、めがね屋さん、本屋さんなど小さなお店が無数に存在し、地域の人々と密着し、安定した運営を行っていました。しかし、八百屋さんがスーパーマーケットに集約され、その存在の多くが姿を消したように、電気屋さんも家電量販店に集約され、おもちゃ屋さんもトイザら스에集約されて行きました。この世界には、スーパーマーケットや量販店だけが存在すれば良いという時代が出来上がってしまったのです。人々は大量の商品群を目で見え、気に入った商品を安い価格で入手できるという新しい生活スタイルを手に入れました。

しかし、人々の求める楽しさと利便性は、多くの業者を破滅させることと背反することになり、社会に大きな問題を生み出すという結果を招いたのです。そして現在では、そのほとんどの業種が、大手チェーン店や大型店舗、量販店などへの集約を終え、人々の間では、それが普通の状態となってしまいました。これが第一の変化です。

さらに時間が経過し、インターネット上で写真はもちろん動画の配信なども当たり前になり、物の売買も始まりました。当初は、箱モノや書籍が対象でした。先進的な人々は積極的に楽しみながらネットで物を購入し

始めたのです。その彼らでさえ、手が出せないものがありました。それは、洋服や靴などサイズのある物です。売る側も買う側も同じ不安を抱えながらの出発でしたが、これも時を経て当たり前にか売られるようになったのです。今やインターネットで売買できないものはないのです。人々はインターネット上で物を売買することに何のためらいも持たなくなりました。すると今度は、すべてを寡占化したはずの大型店舗や量販店、チェーン店がインターネット上の仮想店舗に、売り上げを奪われるようになりました。これが第2の変化です。先ほどのトイザらスの倒産は、この例と言えるでしょう。

インターネットは実質20年程度で世界を一変させました。300年以上続いたビジネスのあり方を根底から変えてしまったのです。スマートフォンの登場は、さらに拍車をかけることとなりました。部屋の中でパソコンに向かわなくても職場でも、喫茶店でも、電車の中でも、どこに居ようが簡単に必要な情報を手に入れ、物が買える時代が構築されたのです。今では、実店舗の売り上げをインターネット上の仮想店舗が追い越そうとしています。音楽もCDを買うのではなく直接音源をダウンロードする形が主流となりました。ビデオレンタルも時間の問題です。今やインターネットを使い好きなタイトルを好きな時間に閲覧できるオンデマンド配信が主流となり始めています。米国で起きているように新聞の販売部数は激減し、インターネットに取って代わられました。

教育分野もeラーニングと呼ばれるインターネットを使った遠隔教育が実施され、通学をしなくても良い大学も現れました。先進国では、MITをはじめレベルの高い大学を中心に遠隔教育が既に始まっています。「お金」つまり通貨さえもインターネットは姿を変えてしまいます。すでにビットコインに代表される仮想通貨で決済が行われる時代が始まっているのです。

人と人のつながりはどうでしょうか？今の若者は、電話を活用し音声で会話することをめったにしません。SNSを使って、すべて文字と写真と動画で情報をやり取りしています。その弊害で会社に入社した後、電話が旨く使えない社員が増えていることも問題となり始めています。これらを司るツールとしては、皆さんご存知のFacebook、Twitter、instagramなどがあります。人と人の交流はインターネット上でのSNSで行われることが当たり前になりました。これが第3の変化です。

これら3つの変化により職業の在り方は変わり、利益の構造も変わり社会そのものが、大きな波の中にいます。そしてコミュニケーションの取り方は根底から変わってしまい、文化をも変えつつあります。しかも、これは日本国内の話だけではなく、世界中が、同時にこの変化の波の中にいるのです。これから、IOT、AIなどの技術を応用しながら、更なる第4の変化が社会と人々に起きてゆくのは必然でしょう。

インターネットという、たった一つのインフラが社会や文化をあっという間に変え、さらに国境や人種の壁すら超えてしまいました。私たちのビジネスの在り方も従来通りでは、間違いなく衰退するでしょう。また人の交流も社会的通念も大きな変化を始めています。社会に奉仕し、貢献する私たちロータリーも考え方を新たにし、前に進めてゆかなくてはなりません。自分の気づかない間に、しかも凄い速度で変化をしている社会を、一度違う方向から考えてみてはどうでしょうか？  
会長挨拶を終わります。

## ■幹事報告

深見幹事より3件報告

- ① 今年度、会員証は発行しません
- ② WFFのチケットの配布しました
- ③ 新入会員の紹介

## ■2016-2017年度クラブ臨時総会

菊池前年度幹事の進行により開催

櫻井直前会長へ議長指名後 審議にはいりました。



決算報告

会計 安藤敏博さんより報告がありました。



会計監査報告

会計監査の早川圭一さんより問題ないことが報告されました。

全員の拍手により承認されました。

## ■卓話

「わたしの仕事」 岩崎幸弘



クラシック音楽の仕事は、決して美しく優雅な仕事ではなく、「きつい」「休日もなく」「給料の安い」いわゆる3Kの仕事で厳しいのです。というお話でした。